

取り扱い・組み立て説明書

TPF1214A1N / TPF1218A1N

PVCフェンス 高さ140 幅120CM / 高さ180 幅120CM

この度は当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方でご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

品質表示

外形寸法 / TPF1214A1N: 約 幅1200×奥行100×高さ1410mm
 TPF1218A1N: 約 幅1200×奥行100×高さ1790mm
 構造部材 / 塩化ビニル樹脂、固定具: 金属(支柱: アルミニウム、スパナ: スチール) 原産国/中国

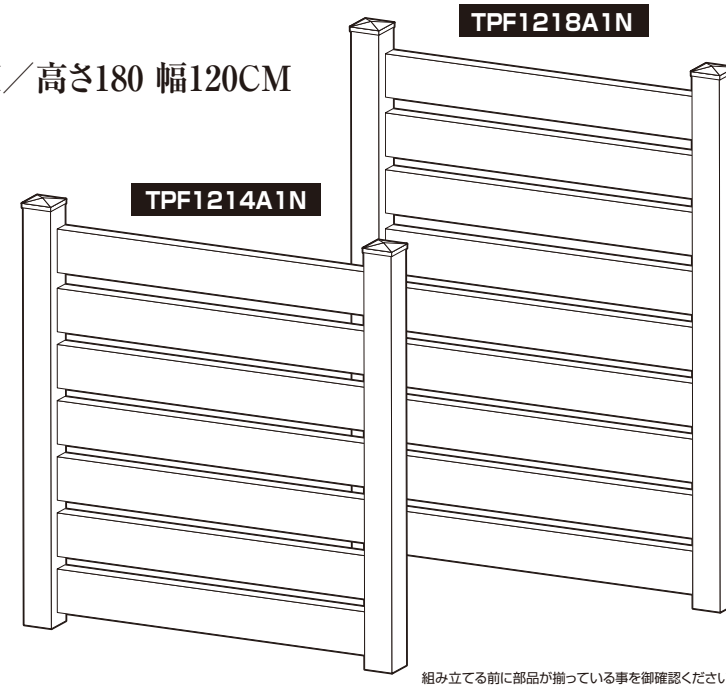
組み立て上のご注意

●必ず大人2人以上で組み立ててください。●平らな場所でバランスを取りながら組み立ててください。

ご用意ください 紐、金槌、スパナ、電動ドリル(六角 M6、ドリルネジ 8mm)
 (※土の地面の場合は: 砂利、割り箸、コンクリートも準備する)

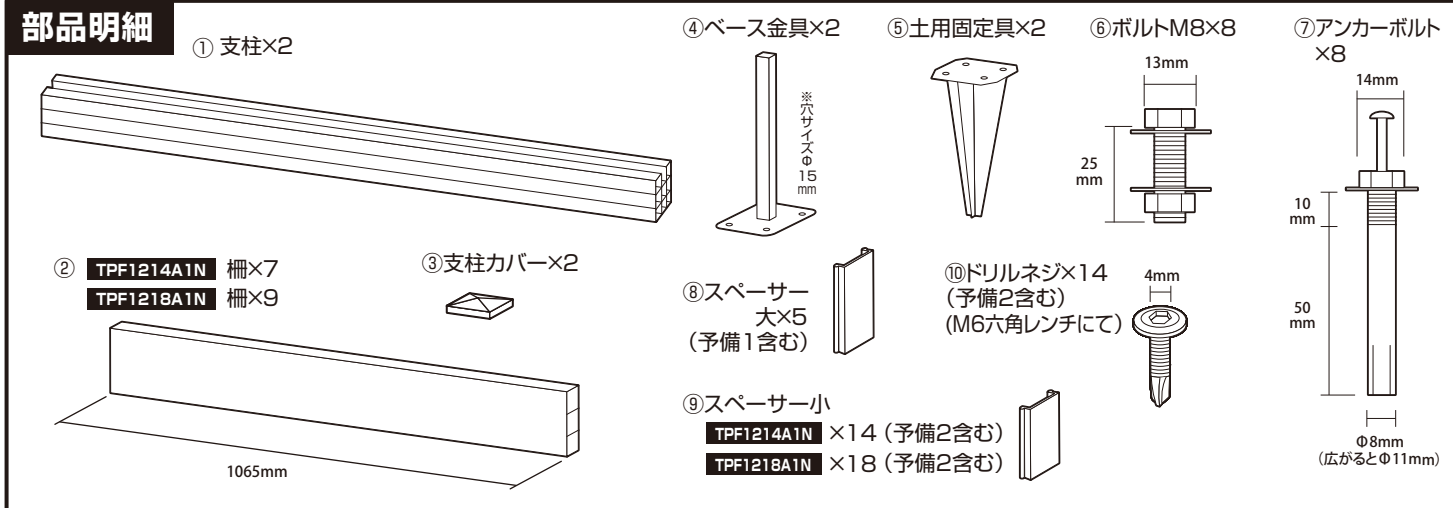
使用時のご注意

取り扱いを誤ると、身体に負傷や物的損害が発生する恐れがあります。
 ●端部に極端な荷重をかけないでください。転倒する恐れがあり、ケガ・破損をすることがあります。
 ●本製品は一般家庭用です。業務用ではご使用にならないでください。
 ●本体に乗りたり、踏み台代わりに使用しないでください。転倒すると危険です。
 ●水平を保てる場所に設置し、ご使用ください。転倒や大ケガをする恐れがあります。
 ●フェンスに物を掛けしないで下さい。破損する恐れがあります。



組み立てる前に部品が揃っている事を御確認ください。

部品明細

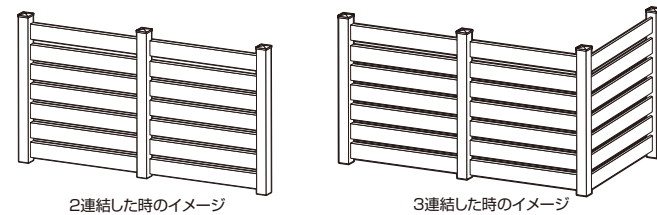
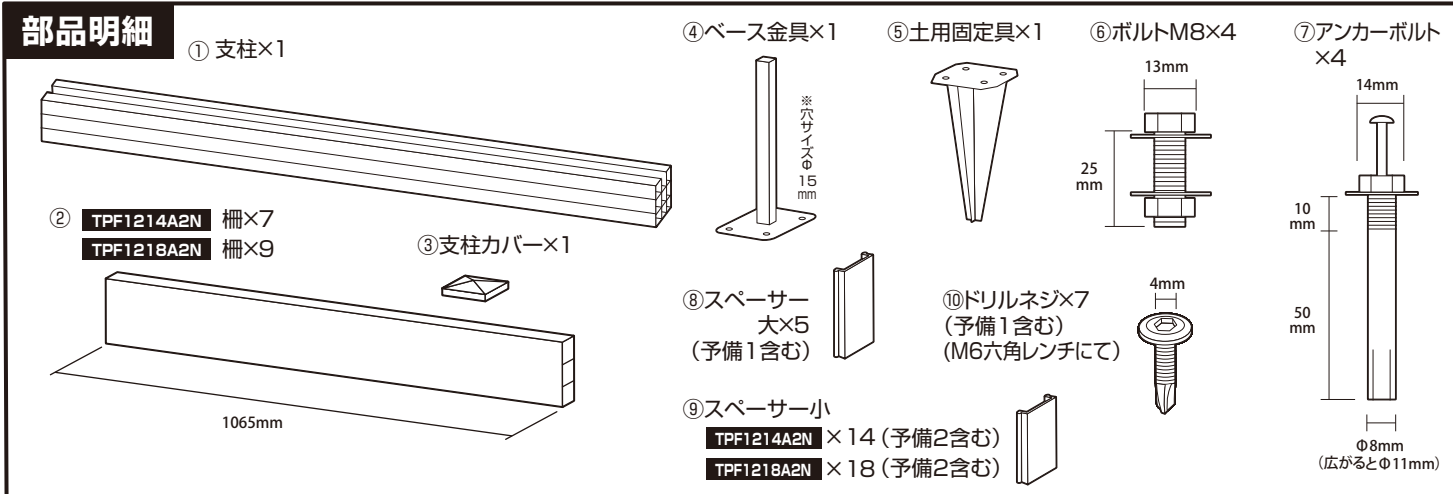


(連結専用) TPF1214A2N / TPF1218A2N

PVCフェンス連結用

高さ140 幅120CM / 高さ180 幅120CM

部品明細



2連結した時のイメージ

3連結した時のイメージ

「コンクリートの地面」で使用する場合

1. ベース金具を仮置きします 支柱が一直線上になるようにご注意ください
 「⑥土用固定具」を下の図のように「紐(※ご用意ください)」で結びピンと張ってください。それに沿って「④ベース金具」を外側で1200mmになるように仮置きしてください。

2. マーキングします 支柱が一直線上になるようにご注意ください
 仮置きした「④ベース金具」の角(4箇所)と穴(4箇所)に印を付けます。

穴の位置を油性マーカーでコンクリートに印をつけてください

3. 穴あけ
 マーキングした穴に「電動ドリル(※ご用意ください)」で穴を開けてください。※8mmのドリルを使用して、大きな穴を空けないようご注意ください。穴の深さは60mm以上にして下さい。

4. アンカーボルトを入れます
 「⑦アンカーボルト」で「④ベース金具」を固定します。

5. 完全に固定します
 「⑦アンカーボルト」の頭を「ハンマー(※ご用意ください)」で叩いてください。

最後に「スパナ(※ご用意ください)」でしっかり締め付けてください。

穴の直径 $\varnothing 8\text{mm}$
 穴の深さ 60mm以上

垂直に穴を開けないと最後まできちんと入っていかないで注意

「土の地面」で使用する場合

1. ベース金具を仮置きします 支柱が一直線上になるようにご注意ください
 「割り箸(※ご用意ください)」を下の図のように「紐(※ご用意ください)」で結びピンと張ってください。それに沿って「④ベース金具」を外側で1200mmになるように仮置きしてください。

2. 穴を掘ります
 「支柱ブロック(※ご用意ください)」が入る穴を掘り、底に「砂利(※ご用意ください)」を敷いて強度を上げつつ平行な底面を作ってください。

3. ベース金具を組み立て、穴に差し込んでください
 「④ベース金具」と「⑥土用固定具」を「スパナ(※ご用意ください)」を使用して「⑥ボルトM8」で固定してください。

穴に「砂利(※ご用意ください)」を入れベース金具が垂直になる様に固定してください。

4. コンクリートで固めます
 ベース金具が90°、左右の高さが一定なことを確認したらコンクリートを流し込んでください。説明書に従い、しっかり固まるまでお待ちください。

支柱が「垂直」尚且つ「一直線上に並ぶ」ようにご注意ください

最後に支柱がグラつかないか確認下さい

連結する場合は裏面の説明と併せてご覧ください

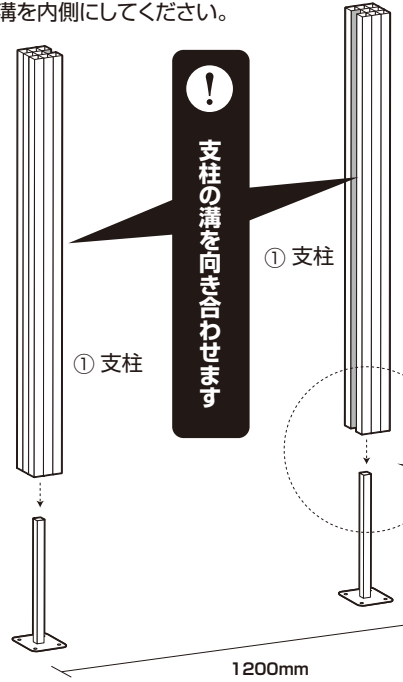
組み立て順序

「六角(M6)電動ドライバー」をご用意ください。

作業は2人以上で行ってください

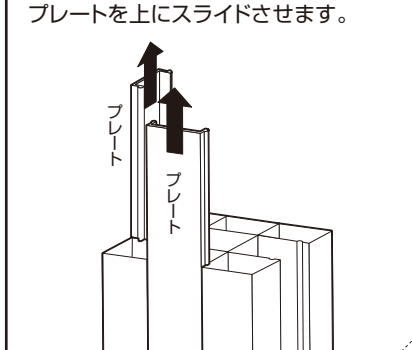
1. 支柱を立てます

「①支柱」を立てる際には、溝を内側にしてください。



2. 支柱のプレートを上にはずします

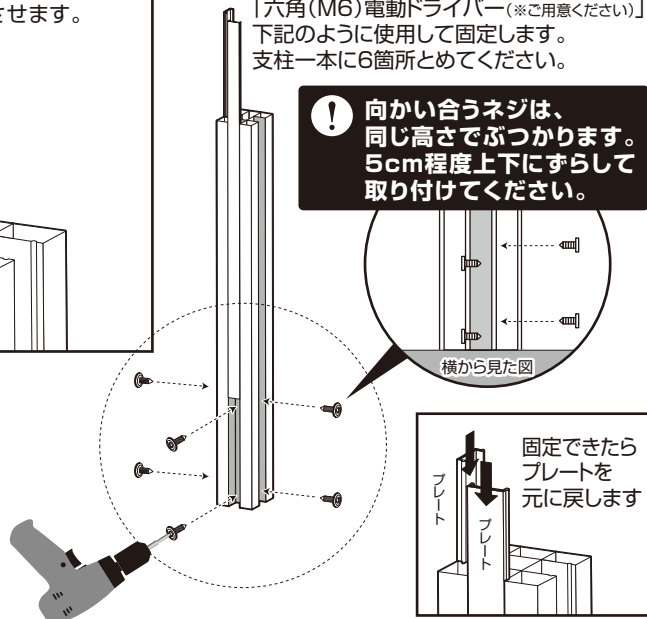
「①支柱」に初めからセットされているプレートを上にはずします。



3. ベース金具に支柱を固定します

「①支柱」の溝に「⑥ドリルネジ(六角M6)」を、「六角(M6)電動ドライバー(※をご用意ください)」を下記のように使用して固定します。支柱一本に6箇所とめてください。

向かい合うネジは、同じ高さでぶつかります。5cm程度上下にずらして取り付けてください。



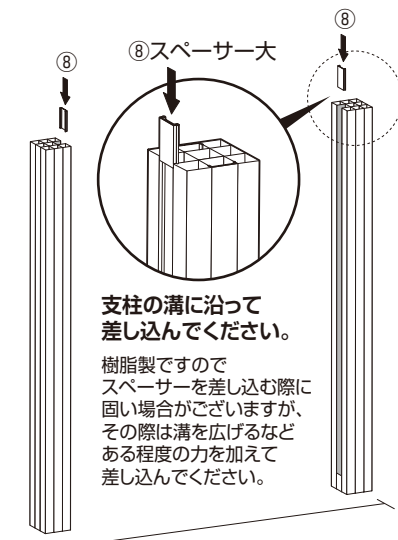
⑥ドリルネジが固定しにくい場合は、下穴を開けたりインパクトドライバーを使用したりして下さい。

4. 柵をはめ込みます

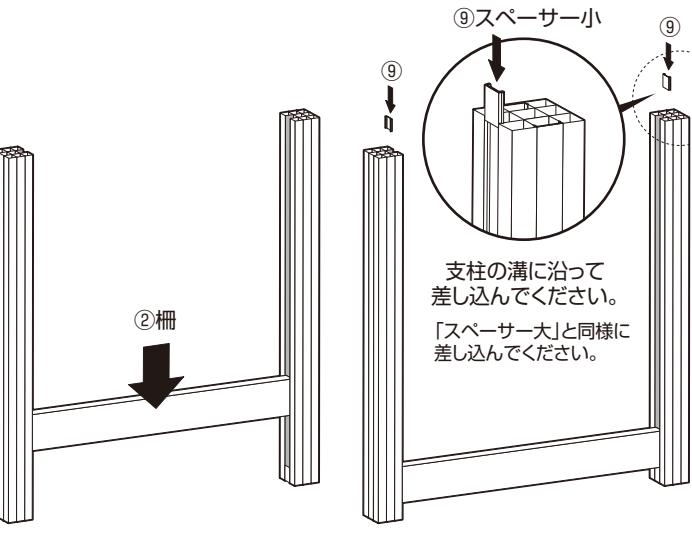
まず「①支柱」の溝に「⑧スペーサー大」を差し込みます。

「②柵」と「⑨スペーサー小」を下段から交互にはめ込んでいきます。

フルクローズフェンスにする場合は、スペーサーを使用せずに別売りのパーツをご使用して柵を積み上げて下さい。
詳しくは右ページ下をご覧ください



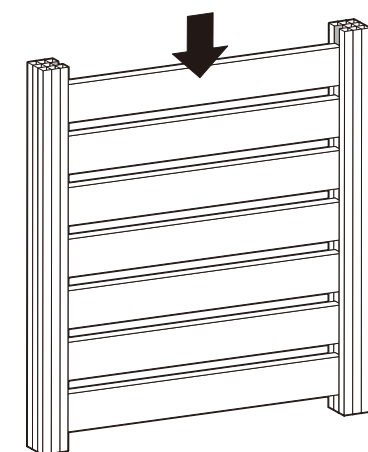
下段から上に向かってはめていきます



5. 柵を全てはめ込みます

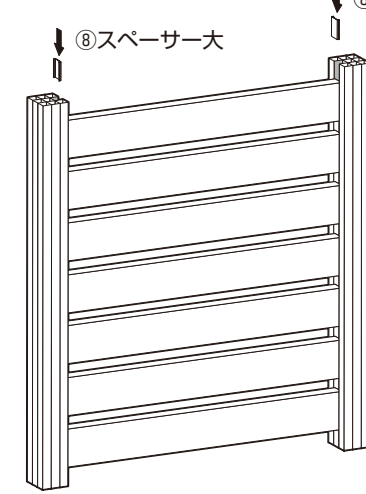
「②柵」を全てはめ込みます。

- TPF1214A1N (高さ140タイプ)全7段
- TPF1218A1N (高さ180タイプ)全9段



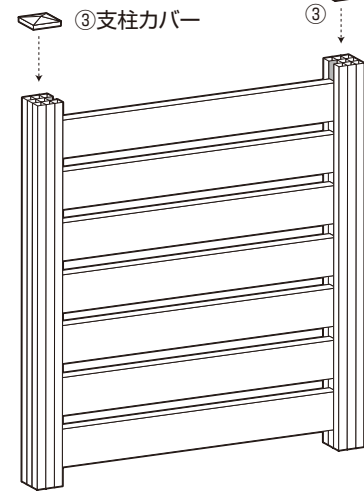
6. 最後の隙間を埋めます

最上段の溝に「⑧スペーサー大」を差し込みます。



7. 支柱カバーでフタをします

最後に「③支柱カバー」をはめ込みます。

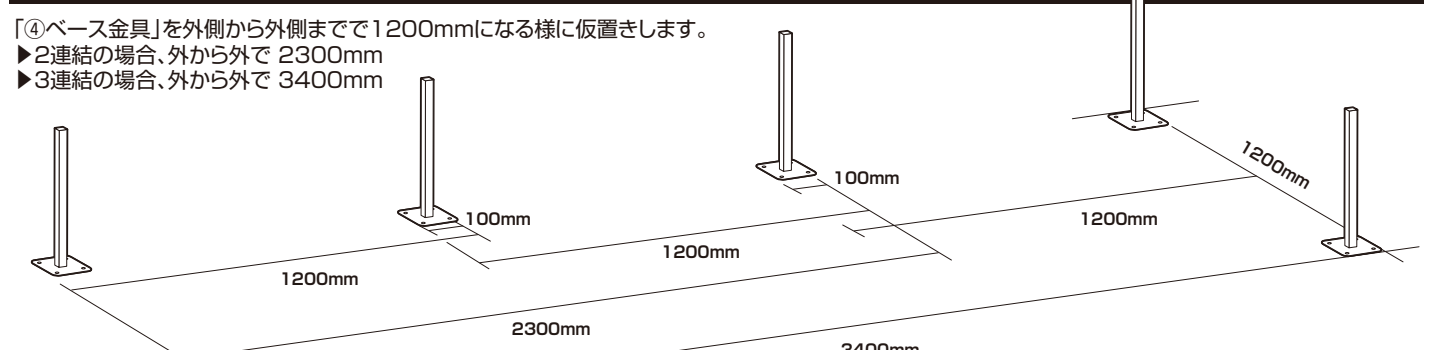


最後にツラツクかなにかどうか確認ください。
フェンスにプランター等は、掛けないでください。倒壊の原因となります。

連結する場合

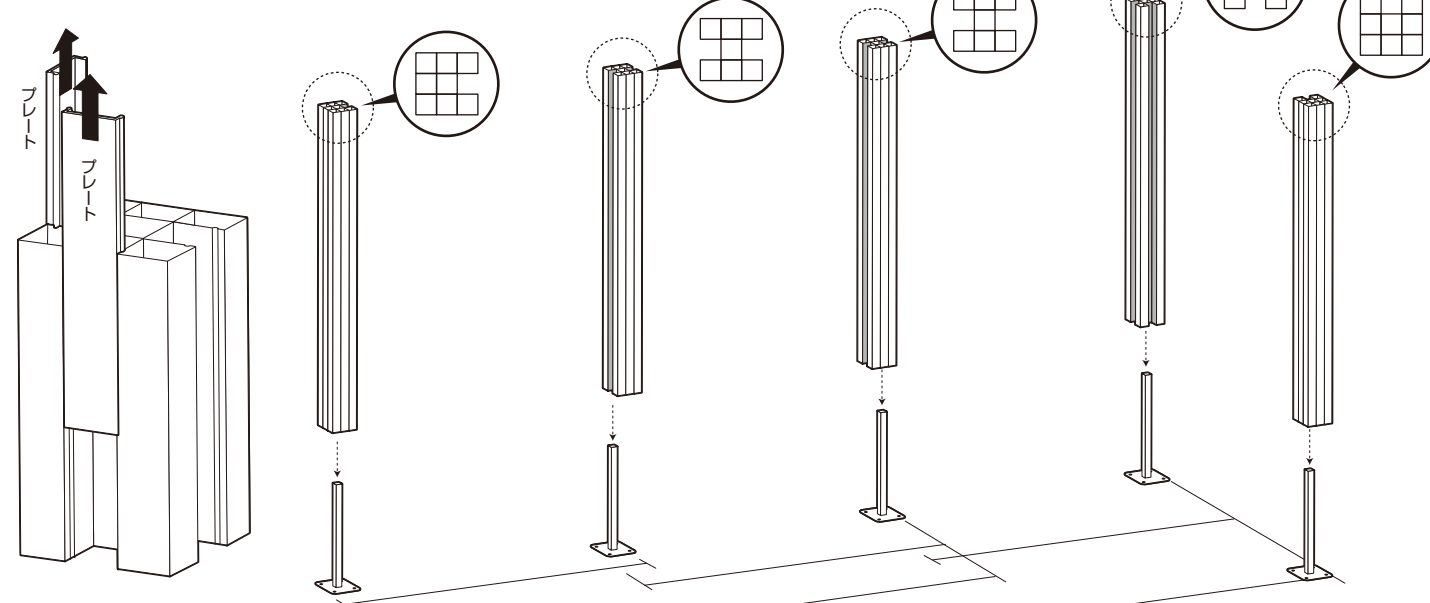
1. ベース金具の配置サイズ

- 「④ベース金具」を外側から外側までで1200mmになる様に仮置きします。
- ▶2連結の場合、外から外で 2300mm
- ▶3連結の場合、外から外で 3400mm



2. 支柱の入れ方

「①支柱」の溝は、初めからセットされているプレートを抜き差しして作ることが可能です。お互いの溝が向き合うように調整して「①支柱」をセットしてください。



フェンスの隙間をなくしたい場合

フルクローズ用(別売り)をご使用いただければ隙間の無いフェンスにすることも可能です

TPF120(2) PVCフェンス追加2枚(幅1200)

高さ140用

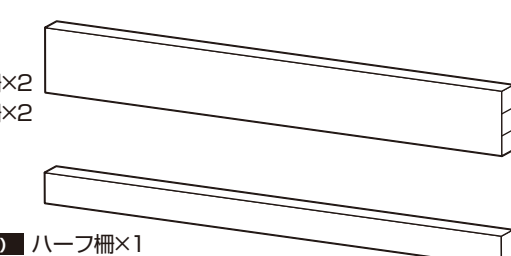
TPF120(3) PVCフェンス追加2枚+ハーフ1枚(幅1200)

高さ180用

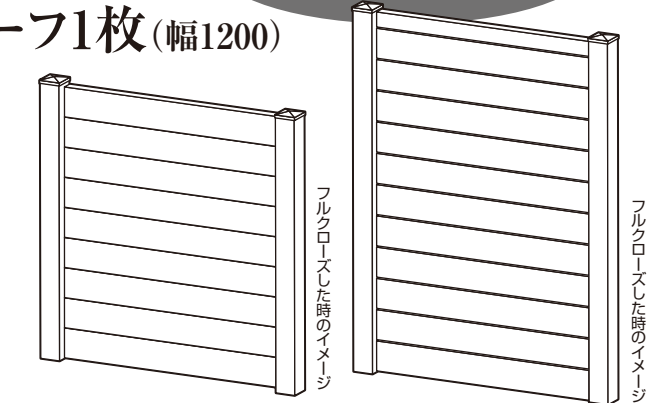
部品明細

- TPF120(2) 柵×2
- TPF120(3) 柵×2

TPF120(3) ハーフ柵×1



スペーサーを使用せずに隙間なく積み上げて下さい。



本製品につきましてご不明な点がございましたら右記まで御連絡ください。

お客様相談窓口 フリーダイヤル

0120-069-060

AM9:00~PM5:30 土・日・祝除く

※故障等のお問い合わせは、お買い求められた販売店までお申し付けください。
※本製品の仕様は改良の為、予告なく変更される事があります。

発売元：株式会社 山善 家庭機器事業部
〒550-8660 大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号 I.無断複製・転載禁止 21・3